

内閣参質二一七第三八号

令和七年三月四日

内閣総理大臣 石破 茂

参議院議長 関口 昌一 殿

参議院議員浜田聡君提出公的医療保険における「処方箋医薬品以外の医療用医薬品」に係る費用に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員浜田聡君提出公的医療保険における「処方箋医薬品以外の医療用医薬品」に係る費用に関する質問に対する答弁書

一から三までについて

御指摘の「OTC類似薬」については、政府として確立した定義を有していないため、現時点では必ずしも御指摘のように「処方箋医薬品以外の医療用医薬品（以下「OTC類似薬」という。）」と言えるものではないと考えていることから、「OTC類似薬」に係るお尋ねについてお答えすることは困難であるが、厚生労働省で把握しているお尋ねの「直近五年度における」、「処方箋医薬品以外の医療用医薬品」に係る「公的医療費」での「総額」については、同省のホームページにおいて公表している「NDBオープンデータ」に基づき算出したところでは、次のとおりである。

平成三十年代 一兆千五百八十二億円

令和元年度 一兆千六百十八億円

令和二年度 一兆八百五十二億円

令和三年度 一兆六百八十二億円

令和四年度 一兆千百七十二億円

また、お尋ねの「直近五年度における、」 「処方箋医薬品以外の医療用医薬品」に係る「公的医療費」の「自己負担分・保険者負担分の内訳」及び「処方箋医薬品以外の医療用医薬品」「のみが処方されたレセプトに係る公的医療費の総額」については、これらを把握しておらず、また、これらを正確に算出するためには膨大な作業を要することから、お答えすることは困難であるが、今後の医療保険制度の見直しの検討を行う中で、その必要性について検討を行ってまいりたい。